

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 小坂井 盛朗
 幹事 舎人 経昭
 会報・雑誌委員長 伊藤 健文

No. 16

手を貸そう

Lend a Hand

2003~2004年度 RI会長 ジョナサン・B・マジアベ

きょうの例会

第1018回 平成15年11月18日(火)

地区大会報告

先週の記録

第1017回 平成15年11月11日(火)

雨

◆“君が代” “我等の生業”

◆斉唱 “四つのテスト”

◆出席報告

会員	67(59)名	出席	40名
出席率	67.80%		
前々回	10月21日(修正出席率)		91.67%

舎人幹事報告

1. 本日例会終了後、指名委員会を開催致しますので指名委員の方はそのままお残り下さい。
2. 次回例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方はお残り下さい。
3. 先日ご案内致しました国際博覧会の入場料ですがロータリークラブ100円割引となりますのでお知らせ致します。
4. ロータリーの友・ガバナー月信が来ておりますのでお帰りにお持ち下さい。

林ロータリー財団副委員長より報告

先日、地区財団委員長会議に出席し「年次寄付をいかにしたら全国平均にレベルアップ出来るか」話し合いました。地区財団委員会から第2760地区では一人当たり100ドルを目標に集めてほしいと強い要請があり昨年度の年次寄付の統計が資料として出されましたが、全国の年次寄付一人当たりの平均が87.94ドルであるのに対し当地区では75.19ドルと全国レベル迄達していないという話でありました。当クラブは昨年度は一人当たり平均52.17ドルで79RC中55番目でした。地区では目標を一人100ドルに定めており皆様にご案内させて頂いておりますが、今月の財団月間は例年以上にご理解とご協力を頂きせめて平均位になるようにと思っておりますのでご協力をお願いします。平均100ドル以上のクラブから話を聞きますと理事会で決議して

月1,000円を強制的に前期後期で集めるといった意見も多く、今後クラブとしても年次寄付について従来通りか強制にするかを理事会でご討議して頂くよう会長幹事をお願いしてありますので今期は無理ですが来期からはどうなるか解りませんが皆様のご理解を賜りたいと思います。それからオリコと組みロータリーマークの入ったマスターカードが発行されました。年会費10,000円のうち3,000円がロイヤリティとして財団へ寄付されます。ご希望の方は事務局迄お申し出下さい。

小坂井会長挨拶

ヨッポイマーチ

シベリア抑留間もない頃は皆が元気で満州から各自が運んで来た糧秣もそれぞれ豊富にあり配給のパン等をこんな不味いもの食えるかとベッドの端にコロがしていた。正に体力が正常の状態での出来事である。

ドイツ軍の捕虜が作ったという住居用の穴に丸太で宿舎を作れと命ぜられ伐採作業をしていた時の事だ。日本では珍しい女の兵隊がマンドリン（自動小銃の仇名）を肩から掛けて我々の警備に当たっていた。

我々は切り倒した材木を二人で運ぶ時に「ホイ来た」と掛け声を掛けた。あちらでもこちらでも「ホイ来た」「ホイ来た」と言う元気な声が森林にこだました。すると悲鳴に近いような声をあげて女の兵隊がすっ飛んでゆくのと同じようにソ連兵（男性）が来て何やらエライけんまくで怒鳴っている。

「ヤボンスキー、ヨッポイマーチ」と言うのが繰り返されるので怒っているのは判ったが後は何を言って怒られているのかサッパリ判らず皆がポカーンとしていた。それでもソ連兵の喚きはおさまらない。

そこへ通訳を連れてソ連兵が走って来た。通訳にも例のソ連兵はカミついている。

通訳は一所懸命何かロシア語で身振り手振りを加えながら説明をした後、大笑いしながらその訳を話してくれたが、それで又皆が駆け回らんばかりに大笑いしてしまった。

何と「ホイ」というのはロシア語では男性のシンボルの事を言うのだそうだ。それで女兵士が悲鳴を上げて飛んで行った訳だ。事もあるうに女性の前で大勢の日本兵が大声で掛け声を出していたのだ。ヤボンスキーとは日本兵。ヨッポイマーチとは罵倒の言葉でバ

カヤローというような意味なのである。

病院は英語でホスピタル。ソ連語ではゴスピタルとよく似た言葉も多いのだが、これには参りました。

ちなみに女性のシンボルは「ビスダー」と言う事も覚え、女性兵士を見て「ビスダーバリショイ？マーリンキ？」と言って命懸けでからかったりした。何しろ彼女らは実弾の入った自動小銃を手に行っているからだ。

よく命があったもんだと後で通訳から大目玉を食ったものである。

◆卓話

“陶あれこれ”

会員 神崎 住恵さん

この度、私共のギャラリーで来週より展覧会を致します作家が、たまたま六古窯の一つである信楽の作家でございまして、その信楽についてお話を致したいと存じます。

六古窯とは、日本の中世期に陶器生産を始めた、備前・丹波・信楽・常滑・瀬戸・越前の六窯のことを申します。その中の一つであります信楽焼は、陶器愛好家によりますと【陶器は信楽に始まり信楽に終る】と申されますように、とても奥深く作品的にも歴史的にもとても魅力ある焼き物でございまして。信楽焼は、古くは生活の道具から生まれたものであり、それを茶人、千利休によって見立てられ茶道具としての地位を得ることになりました。そして現在、焼き物の世界においても様々な手法が導入される中、従来の薪をたいて焼きあげる穴窯や登り窯での作品は長い歴史とともに心を打つものがございまして。

五昼夜、赤松を焚き続け、薪の数にしますと300から400束、温度は1250から1300℃まで上がります。火前に入れられた作品は、赤松の灰を被り、灰にうもれた部分を「こげ」と、灰がとけてガラス状の美しい緑色が現れたものを「ビードロ」と言います。

又、灰の被らない場所で焼きあがったものは信楽独特の「緋色」と呼ばれます赤い美しい焼き物になります。これらをすべて「景色」といい、優れた「景色」が窯からいつも出るといふ確約はないものでございまして。

土も、作家によっては好みのブレンドをしたり、ご自分で採取なさったりしながら独自の土を作りあげていきます。

作家の個展に出品される作品は、何窯も何窯も焚きその中で特に優れた景色の作品のみを出品されますので見ごたえもあろうかと存じます。

最近の日本では、黒と白の食器がファッションとして流行致しておりますが、焼き物には様々な伝統と特徴があり、このごろの海外では歴史的なことも含め日本の焼き物にとっても注目が集まっております。

「オリベイズム」という言葉をお聞きになられた事があるかも知れませんが、これは文化産業興しのシンボルイベントで、〔古田織部〕を手本に岐阜県が取り組みましたイベントでございまして。

世界3大美術館の一つでありますニューヨークのメトロポリタン美術館では、織部に関する特別企画展が

10月21日～来年1月11日まで開催されております。

これを機に岐阜県では美意識や文化を発信、地場産業の発展につなげようとしています。

私共も忙しい毎日の中でゆっくりとした時間も必要であり、好みの茶碗などで一服して、次の活力にしていきたいものと、又、このような生活を楽しめる作品を作りたいと作家共々、日本文化を強く意識致し、考えております。

チャリティーラン2003参加報告

新世代委員長

インターアクト委員長 加藤重雄



11/1(土)秋晴れの9月下旬の暑さでした。今年にはインターアクトクラブの人達が翌々日からテストが始まるとの事で参加されませんでしたので、名城ローターアクトと1チームをエントリーし、1人名城公園一周1.6km走りました。昨年は48位でしたが、今年は52チーム中35位と大変頑張りました。舍人幹事さんを始め皆様の応援と差し入れをありがとうございました。

第156会ゴルフ会成績

さなげカントリークラブ 11/6(木)

RANK	NAME	Out	In	G	Hcp	NET
優勝	小林 明	51	53	104	33	71
2位	三好 親	39	43	82	11	71
3位	加藤 重雄	47	45	92	19	73
B B	澤田 淳治	40	41	81	5	76

(参加者 6名)

★次回ハンディ変更

小林 明君 Hcp26 三好 親君 Hcp9

例会変更のお知らせ

名古屋南RC	11/19(水)夜間例会の為
名古屋東山RC	11/20(木)夜間例会の為
豊山一城北RC	11/25(火)夜間例会の為
西春日井RC	11/25(火)職場例会の為
名古屋錦RC	11/25(火)職場見学会の為
名古屋守山RC	11/26(水)IDMの為
名古屋東南RC	11/26(水)職場例会の為

他クラブ休会のお知らせ

11月20日(木) 名古屋大須RC

11月25日(火) 名古屋名東RC

専門家に聞く

「毎年、すべてのロータリアンが」という目標は、2005年までに達成できるものでしょうか。

ゾーン25(米国)のロータリー財団地域コーディネーターである「エディ」こと、エドワード・ブレンダーさんは、こう答えます。

もちろん、達成できます。世界中のロータリアンが財団の年次プログラム基金に寄付してくれることは、間違いないと確信しています。そればかりか、前回の寄付の2倍になると踏んでいます。

なぜ、そんなに強気なのかとお思いですか？ それはまず、クラブ会員は自ら年次プログラム基金目標を立てるよう依頼されているので、目標額は、私たちのような草の根レベルのロータリアンが決めるということにあります。ロータリー財団管理委員会が要請している年次プログラム基金への寄付は、毎年、各ロータリアン1人当たり米貨100ドルというものです。しかし、既に多くのロータリアンがこれを上回る金額を寄付しているのです。

次に、われわれも資金の使用に関わることが多くなってきているため、年次プログラム基金への寄付がいかに重要であるかを実感するようになってきました。1995年以来、承認されたマッチング・グラントの数は4倍近くに増加しているのに、年次プログラム基金への寄付は、わずか25パーセントしか伸びていません。そこで、ロータリアンは自分たちが資金を提供しない限り、プログラムに参加して、その実りを喜び合うことはできないのだと気づいたのです。

しかし、このキャンペーンの目的はお金だけではありません。むしろ、食糧、水、避難所、保健、教育についてなのです。機会を提供し、世界で善をなすことなのです。重要なのは、このことをロータリアンが理解しているという点です。

南アフリカには、クラブ例会の食事を抜かして、そのお金を年次プログラム基金に寄付するために積み立てているロータリアンがいます。インドのロータリアンは、この基金への特定の寄付に対し、独自のアーチ・クランフ認証を授与しています。また、世界各地において、「100パーセント【財団の友】会員のクラブ」が結成され、「ポール・ハリス・ソサエティ」の表彰プログラムを提唱しています。

財団に対するロータリアンのエネルギー、想像力、そして情熱は、留まるところを知りません。「毎年、すべてのロータリアンが」は、われわれのプログラムなのです。ですから、必ず成功させてみせます。

財団が、100周年記念を企画

ロータリー財団は、地区がロータリーの100周年を記念し、100周年記念研究グループ交換および100周年記念ロータリー・ボランティアをスポンサーするよう奨励しています。これは、2004-05年度におけるロータリーの100周年に、これらのプログラムの参加者に与える特別の名称です。多くの広報の機会を利用するため、地区は、ロータリーの100年間の奉仕を代表する特定主題GSEチームを徴集するよう奨励されます。100周年記念GSEチームを派遣するための国際財団活動資金を申請する資格がない地区は、派遣するために、地区財団活動資金を配分するとよいでしょう。2004-05年度に、地区が、100周年記念ロータリー・ボランティアを派遣または受入れる場合、ボランティアの活動を貴地区の100周年記念行事に組み込むよう考慮してください。

この他、100周年記念に活用できる財団プログラムには、双子クラブ・プロジェクトを賄うためにマッチング・グラントを申請したり、財団学友を招いて100周年記念を推進してもらったり、地区補助金を活用してポリオ撲滅の最終段階を支援したりするものがあります。

ポリオ・プラスの年代史およびこの歴史的な公衆衛生推進活動におけるロータリーの役割に関する短編冊が、100周年記念のために作成されていて、2005RI国際大会にて入手することができます。

2001年規定審議会に承認された財団100周年記念の目標の1つは、2005年までに年次寄付額を1人当たり米貨100ドルに増加することです。

12月：家族月間

ロータリー家族に焦点を当てる

国際ロータリー理事会は、2003-04年度の最初の会合で、ロータリーにおける家族の意義の高まりを受け、12月を家族月間とすることを宣言しました。1996年以来、ロータリーの暦では2月の第2週が家族週間であるとされてきましたが、今回宣言された家族月間は、家族週間に取って代わるものとなります。

家族月間は、物故会員の配偶者も含めた家族が参加できる特別な活動を計画したり、年間を通じて家族に重点的に取り組む方法を考えるようロータリー・クラブに促すものです。1カ月という期間は、ロータリアン自身の家族だけでなく、奉仕のパートナーであるローターアクターやインターアクターを含めたロータリーの家族が、ロータリーの将来に

とってどれほど重要なものであるかをじっくりと考えることを奨励するものです。

何世代にもわたり、世界中のロータリー・クラブは、食糧庫や低廉簡易住宅の建設などの奉仕活動を通じて、家族への献身な身をもって示してきました。多くのロータリアンは、青少年交換学生にとっての第2の家族となってきました。他のロータリアンは、ロータリー財団プログラム参加者のために、自宅を開放してくれました。家族月間を祝うためにロータリー・クラブが実施できるもう一つの方法は、優れた奉仕をした個人または団体に贈られるRIの「家庭および地域社会奉仕賞表彰状」(757-EN)を贈呈することです。この特別月間の創始年度にクラブや地区が奉仕し、祝い、家族の絆を強めることのできる無数の方法を他と分かち合ってください。

ニコボックス

(11/11分)

小坂井盛朗

2003～2004年度第2760地区大会の無事成功裡の開催を祝し、併せて前年度ガバナー賞の受賞に、前大口会長、役員の皆様には祝意を表します。

舎人 経昭

地区大会には会員始め留学生には朝早くから御出席いただきまして有難うございました。

水野 民也

今日も元気に出席です！

小林 明

先日のゴルフ会優勝しました。

浅井 誠寿

立冬も過ぎましたが仲々実感がありません。

とかうして 暦の冬に 入りにけり

秋山 茂則・萩原喜代子

林 哲央・池田 隆

伊藤 健文・伊藤三津子

伊豫田博明・神崎 住恵

加藤 大豊・河合 隆二

菊池 昭元・三好 親

水谷 祥督・森 幸一

成田 良治・奥本 文也

佐野 寛・澤田 淳治

鈴木 正男・鈴木 理之

竹内 眞三・谷口 優

魚津 常義・和田 正敏

山田 壽勝・山本 英次

秋雨です。

二村 聰

会員誕生日祝い。

池森 由幸

夫人誕生日祝い・結婚記念日祝い。

合 計

61,000円

(10/28分)

名古屋東RC 水野 茂生君

ブリジェットさんがお世話になっています。

水野 民也

今日は誰かと一緒に来ました。

山本 眞輔

七人目の孫(男児)が誕生しました。

浅井 誠寿

初冬の花の八手が咲く準備をしています。

この頃を 隆と八手の 花芽かな

鷺野 義明

御無沙汰しております。

在田 忠之・藤田千津子

林 哲央・堀江 宏輝

池田 隆・伊藤三津子

樫尾 富二・河合 隆二

菊池 昭元・小林 明

小杉 啓彰・黒須アイ子

牧野登志子・松永 正史

三好 親・水谷 祥督

森 幸一・成田 良治

奥本 文也・大口 弘和

佐久間 良治・佐野 寛

澤田 淳治・鈴木 正男

竹内 眞三・谷口 優

和田 正敏・山本 英次

吉田 節美

秋も深まってきましたネ。

伊豫田博明・加藤 大豊

鈴木 理之

会員誕生日祝い。

松居 敬二

秋も深まってきましたネ。

会員誕生日祝い。

舎人 経昭

夫人誕生日祝い。

宮尾 紘司

今日から11月2日まで栄のノリタケギャラリーで女房が花の展示会をしています。その片隅に私の陶芸作品が展示してありますのでお近くにお越しの折は見に来て下さい。

夫人誕生日祝い。

萩原喜代子・魚津 常義

山田 壽勝

結婚記念日祝い。

合 計

94,000円

(10/21分)

松永 正史

優良従業員表彰として鳥谷・米田の2人の表彰ありがとうございます。2人共、更にロータリーのお世話に力を入れるものと思います。

水野 民也

従業員表彰ありがとうございます。

大谷 和雄

職場例会にご出席いただき有難うございました。

在田 忠之

桜花学園の立派な体育館をお借りして19日(日)名城RAC主催の「しゃちほこ杯」が無事成功裏に開催できました。

大谷先生、大変お世話になり、ありがとうございます。

山本 眞輔

イタリアに行って来ました。

5月に引き続き今年2度目です。

今回はトリノ工大です。

森 幸一

複数の国立大学の教授と産学共同で(株)グリーンユーティリティと云う会社を設立しました。

ESPと云うエコロジーソリューションプロバイダーとしてエネルギーと環境問題の事業で日刊工業・中部経済新聞でも紹介されました。

皆様方のお力添えをお願い致します。

油田 弘佑・藤田千津子

二村 聰・萩原喜代子

林 哲央・池田 隆

池森 由幸・伊藤 健文

伊豫田博明・樫尾 富二

加藤 重雄・加藤 大豊

河合 隆二・菊池 昭元

小林 明・小杉 啓彰

小坂井盛朗・黒須アイ子

三輪 康・宮尾 紘司

三好 親・水谷 祥督

成田 良治・西川 豊長

奥本 文也・佐久間 良治

佐野 寛・鈴木 正男

鈴木 理之・竹内 眞三

舎人 経昭・魚津 常義

和田 正敏・山田 壽勝

山本 英次・吉田 節美

吉田 玄

優良従業員の方々をお迎えして。

合 計

77,000円

次回例会

平成15年11月25日(火)

友愛の日